



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,942	△15.9	311	△53.0	453	△55.8	284	△56.7
2023年3月期第2四半期	10,637	31.0	664	67.0	1,026	158.4	657	160.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 653百万円 (△10.0%) 2023年3月期第2四半期 725百万円 (132.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	50.03	—
2023年3月期第2四半期	115.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	25,289	11,174	43.3	1,922.63
2023年3月期	25,402	10,730	41.4	1,849.56

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 10,957百万円 2023年3月期 10,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	△18.7	450	△65.0	550	△64.1	350	△61.4	61.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	5,706,942株	2023年3月期	5,693,135株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	7,670株	2023年3月期	7,670株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	5,692,368株	2023年3月期2Q	5,680,559株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や欧米における金融引き締めや中国経済の減速などの影響により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

国内経済については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い社会経済活動の正常化が進み、インバウンド需要にも回復が見られる中で、緩やかな景気の回復が続きました。

こうした状況下、当社グループにおいては半導体・液晶関連装置の市況低迷により駆動システム商品の受注が減少傾向となっています。金型システム事業については、電動車駆動モーター用金型の受注が堅調であった一方、プレス製品の大口販売先の販売不振の影響を受けました。機工・計測システム事業についても工作機械や減速機市場の低迷などから低水準の受注に終わりました。

以上の結果、受注高は8,976百万円（前年同期比2,880百万円、24.3%減）となりました。

売上高は調整局面の中、受注残の消化に努めたものの8,942百万円（前年同期比1,695百万円、15.9%減）となりました。

利益面に関しては、売上高の減少に加え、ドイツ現地法人において工場移転後の生産立上が計画よりも遅れたことから業績不振が続いており、連結営業利益は311百万円（前年同期比352百万円、53.0%減）となりました。経常利益は為替差益135百万円の営業外収益もあり453百万円（前年同期比573百万円、55.8%減）、となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は284百万円（前年同期比372百万円、56.7%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、半導体・液晶関連装置市場向け受注の減少傾向が続いており、受注高は、2,986百万円（前年同期比1,561百万円、34.3%減）に留まりました。

売上高についても同様に3,378百万円（前年同期比1,097百万円、24.5%減）となりました。

収益面では、黒田精工単体としては期初計画を上回る営業利益を確保したものの減収減益となり、ドイツ現地法人の工場移転に伴う業績低迷が続いていることの影響を大きく受けて、営業損失3百万円（前年同期は営業利益622百万円）となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、車載用モーターコアの主要ユーザーの生産調整により受注高は4,233百万円（前年同期比1,017百万円、19.4%減）となりました。売上高は、車載用モーター向け金型の売上が増加したものの、車載用モーターコアの減少により、4,008百万円（前年同期比426百万円、9.6%減）となりました。利益面においては、車載用モーター向け金型の増収や、売上総利益率の改善努力、品種構成差等が寄与して利益率が大幅に改善し、営業利益は419百万円（前年同期比253百万円、152.7%増）と増益となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械市場全体の低迷と自動車業界における設備投資回復の遅れ、精密減速機の在庫調整等の影響を受けて、受注高は1,756百万円（前年同期比309百万円、15.0%減）となりました。受注残の消化に努めましたが、売上高は1,583百万円（前年同期比150百万円、8.7%減）となりました。収益面では、経費削減に努めた一方、自動車関連向け商品を手掛ける子会社の収益減があり、前期より縮小したものの営業損失86百万円（前年同期は営業損失110百万円）と損失が残る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は25,289百万円となり、前連結会計年度末と比較して113百万円減少しました。これは主に有形固定資産等の増加により固定資産が827百万円増加し、現金及び預金の減少等により流動資産が940百万円減少したことによるものです。

負債合計額は14,115百万円となり、前連結会計年度末と比較して557百万円減少しました。これは主に仕入債務等の減少により流動負債が193百万円減少し、長期借入金等の減少により固定負債が364百万円減少したことによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は11,174百万円となり、前連結会計年度末と比較して444百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加等により株主資本合計が77百万円増加し、その他有価証券評価差額金等の増加により、その他の包括利益累計額が364百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比較して1,154百万円減の2,805百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、減少した資金は737百万円（前年同四半期は143百万円の増加）となりました。これは主に棚卸資産の増加777百万円、仕入債務の減少939百万円等により資金が減少した一方、税金等調整前四半期純利益の計上453百万円、その他の流動資産の減少591百万円等により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は744百万円（前年同四半期は414百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産等の取得728百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、増加した資金は368百万円（前年同四半期は544百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金の増加1,200百万円により資金が増加した一方、長期借入金の返済544百万円等により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年11月10日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,013,393	2,858,446
受取手形	108,860	94,564
電子記録債権	438,628	407,215
売掛金	4,103,883	4,078,936
商品及び製品	1,702,015	1,644,960
仕掛品	2,304,711	2,674,568
原材料及び貯蔵品	998,879	1,555,508
その他	1,037,472	452,400
貸倒引当金	△5,986	△5,599
流動資産合計	14,701,858	13,761,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,316,878	2,361,536
機械装置及び運搬具(純額)	1,531,162	1,746,533
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産(純額)	707,558	819,904
建設仮勘定	786,046	834,218
その他(純額)	130,214	221,527
有形固定資産合計	7,341,616	7,853,477
無形固定資産		
のれん	744,260	780,537
その他	155,317	156,139
無形固定資産合計	899,578	936,677
投資その他の資産		
投資有価証券	1,789,172	2,164,839
繰延税金資産	512,172	387,821
その他	160,241	187,743
貸倒引当金	△1,749	△1,749
投資その他の資産合計	2,459,836	2,738,653
固定資産合計	10,701,031	11,528,807
資産合計	25,402,889	25,289,809

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,769,436	1,175,022
電子記録債務	3,116,548	2,819,312
短期借入金	2,562,536	3,716,954
リース債務	150,698	174,331
未払法人税等	453,797	142,702
賞与引当金	332,857	297,716
受注損失引当金	706	178
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,194,436	1,061,627
流動負債合計	9,623,343	9,430,169
固定負債		
長期借入金	2,201,889	1,725,644
リース債務	586,588	679,890
再評価に係る繰延税金負債	358,749	358,749
役員退職慰労引当金	27,725	27,539
退職給付に係る負債	1,464,583	1,488,822
その他	409,713	404,448
固定負債合計	5,049,249	4,685,095
負債合計	14,672,592	14,115,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920,737	1,930,940
資本剰余金	1,525,563	1,535,753
利益剰余金	5,053,846	5,111,263
自己株式	△9,225	△9,225
株主資本合計	8,490,921	8,568,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664,919	946,275
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	534,730	618,102
退職給付に係る調整累計額	10,652	10,099
その他の包括利益累計額合計	2,024,703	2,388,878
非支配株主持分	214,671	216,932
純資産合計	10,730,296	11,174,543
負債純資産合計	25,402,889	25,289,809

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,637,789	8,942,271
売上原価	8,020,705	6,695,446
売上総利益	2,617,084	2,246,824
販売費及び一般管理費	1,952,932	1,934,913
営業利益	664,151	311,910
営業外収益		
受取配当金	25,085	25,953
為替差益	229,876	135,300
持分法による投資利益	385	—
設備賃貸料	19,671	18,282
スクラップ売却益	18,372	17,417
受取ロイヤリティー	111,482	205
その他	54,673	42,802
営業外収益合計	459,546	239,961
営業外費用		
支払利息	31,481	38,202
持分法による投資損失	—	9,667
クレーム対策関連費用	22,544	17,537
その他	43,130	33,234
営業外費用合計	97,156	98,641
経常利益	1,026,540	453,231
特別利益		
固定資産売却益	16,316	56
特別利益合計	16,316	56
特別損失		
固定資産除却損	81	31
特別損失合計	81	31
税金等調整前四半期純利益	1,042,775	453,255
法人税、住民税及び事業税	399,507	145,844
法人税等調整額	△5,670	21,397
法人税等合計	393,837	167,241
四半期純利益	648,938	286,013
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,446	1,177
親会社株主に帰属する四半期純利益	657,385	284,836

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	648,938	286,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114,129	281,356
為替換算調整勘定	192,827	86,480
退職給付に係る調整額	△1,757	△553
その他の包括利益合計	76,941	367,283
四半期包括利益	725,879	653,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	725,814	649,011
非支配株主に係る四半期包括利益	65	4,285

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,042,775	453,255
減価償却費	440,067	424,489
のれん償却額	36,490	40,327
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11,211	△524
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,671	△35,171
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,830	△185
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	34,274	23,442
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△6,861	△527
受取利息及び受取配当金	△26,823	△27,892
支払利息	31,481	38,202
持分法による投資損益(△は益)	△385	9,667
有形固定資産売却損益(△は益)	△16,316	△56
有形固定資産除却損	81	31
売上債権の増減額(△は増加)	△454,312	92,435
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,147,631	△777,282
仕入債務の増減額(△は減少)	831,323	△939,383
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△120,998	591,688
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△45,798	△163,730
その他	418	△5,804
小計	600,155	△277,019
利息及び配当金の受取額	28,409	32,874
利息の支払額	△32,644	△39,210
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△452,914	△454,330
営業活動によるキャッシュ・フロー	143,006	△737,686
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,000	△4,000
定期預金の払戻による収入	4,000	4,000
投資有価証券の取得による支出	△527	△554
有形及び無形固定資産の取得による支出	△427,185	△728,228
有形及び無形固定資産の売却による収入	16,321	56
長期貸付金の回収による収入	549	—
その他	△4,100	△15,297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414,942	△744,023
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	200,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△528,753	△544,627
リース債務の返済による支出	△73,860	△86,295
セール・アンド・リースバックによる収入	—	29,200
配当金の支払額	△141,889	△227,418
その他	△419	△2,024
財務活動によるキャッシュ・フロー	△544,923	368,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	47,659	△42,071
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△769,200	△1,154,947
現金及び現金同等物の期首残高	2,846,395	3,960,393
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,077,195	2,805,445

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,471,618	4,434,893	1,731,278	10,637,789	—	10,637,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,893	—	3,371	8,264	△8,264	—
計	4,476,511	4,434,893	1,734,649	10,646,054	△8,264	10,637,789
セグメント利益又は損失 (△)	622,541	166,138	△110,045	678,634	△14,483	664,151

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△14,483千円は、セグメント間取引消去160千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△14,643千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,377,404	4,008,718	1,556,149	8,942,271	—	8,942,271
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,437	—	27,743	29,180	△29,180	—
計	3,378,841	4,008,718	1,583,892	8,971,452	△29,180	8,942,271
セグメント利益又は損失 (△)	△3,627	419,911	△86,950	329,333	△17,422	311,910

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△17,422千円は、セグメント間取引消去△1,582千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△15,839千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。